

DREAM



平成30年度
チャレンジクラブだより第4号
発行日 平成30年10月25日
教育委員会地域の元気づくり課
(TEL83-5407)

第4講 「旭川博物館&旭川科学館」活動報告

10月20日(土)チャレンジクラブ第4講「旭川博物館&旭川科学館」を33名の参加会員で実施しました。北海道らしい久しぶりのさわやかな秋晴れで、気持ちよく体験活動を実施してきました。昨年度は考古学教室で東神楽にある旭川空港周辺から出土した土器などを学びました。その延長で今回は、アイヌの人たちの歴史・文化を学ぶために旭川博物館を訪問することとしました。当日は荒山学芸員の説明を聞きながらの体験学習をしてきました。その様子を中心に報告します。



○荒山学芸員から「アイヌ語のワードサーチパズル」を渡されました。博物館の展示を見ながら「アイヌ語」を探し出し、パズルに挑戦です。会員は真剣に展示物の掲示板や説明文を読み、アイヌ語を探しました。中には床に座り込んでパズルに記入する会員もいました。

○昼食は天気良かったのでクリスタルホールの前庭で、陽の光を浴びながらお弁当を食べる会員もいました。



○旭川科学館は、今回は一般展示のみの参観体験をしました。先着10名の低温実験教室(-30°C)に会員が運よく参加でき、鼻頭やほっぺたを赤くしながら「南極の氷」に触れたり、シャボン玉をしたりと楽しく実験に参加していました。また施設にある「巨大シャボン玉」「無重力体験」などのブースにチャレンジし、科学の不思議や知的好奇心を揺さぶられながらの楽しい時間を過ごしました。



※次回は、11月3日・4日「総合文化祭チャリティボランティア」です。